



## 記者発表事項



情報提供日	令和5年8月18日
担当課 内線 担当者	観光交流課 2348 佐藤 喜一郎

### 発表事項：日本財団 海と灯台プロジェクト

#### 「新たな灯台利活用モデル事業」の採択について

このたび、日向市、一般社団法人日向市観光協会、HOSOSHIMA まちづくり協議会の三者で構成するコンソーシアム「細島灯台灯りの輪（幹事団体：日向市）」が、日本財団が募集した「海と灯台プロジェクト」2023年度新たな灯台利活用モデル事業の採択を受けました。

このモデル事業は、同財団の「海と日本プロジェクト」の一環として、灯台を中心に地域の海の記憶を掘り起こし、地域と地域、異分野と異業種、日本と世界をつなぎ、新たな海洋体験を創造していく取り組みを支援するもので、全国で4団体が選ばれたものです。

今後、本コンソーシアムでは、細島灯台が地域の歴史を伝える重要な構造物であるという存在意義を高め、さらに、市内外の人々の交流の場となり、灯台を中心に地域のにぎわいを創出できるような、さまざまな調査実証事業を展開し、日向岬一帯の地域資源を広く国内外に発信していく予定です。

#### 記

- コンソーシアム 「細島灯台灯りの輪」

【構成員】日向市（幹事団体）、一社）日向市観光協会、HOSOSHIMA まちづくり協議会

- 採択内容 観光資源としての細島灯台の活用に向けた調査・実証事業

（調査研修コース 総事業費 813 万円）

※日本財団より事業費の 80%（650 万）が助成され、さらに市より 20%（163 万円）の補助（9 月補正予算）を見込む。

== 2023年度「新たな灯台利活用モデル事業」実施概要 ==

# 「細島灯台調査検証事業」

日本財団の一般社団法人海洋文化創造フォーラムが公募した、海と灯台プロジェクトの一環として、2023年度「新たな灯台利活用モデル事業」の採択を受けを実施します。

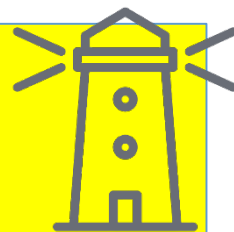


**事業実施団単体として地元団体とコンソーシアムを結成  
および協力団体などと連携して事業を計画実施する。**

## 組織概要

### コンソーシアムメンバー（細島灯台灯りの輪）

- ・日向市
- ・一般社団法人日向市観光協会
- ・HOSOSHIMAまちづくり協議会



### 連携団体（予定）

- ・日向市歴史観光ボランティアガイド「平兵衛さんの会」
- ・日向市体験型観光コンテンツ協議会
- ・日向市漁協協同組合

### 協力団体（予定）

- ・地元高校
- ・日向市教育委員会
- ・日向市商工会議所
- ・しぶき通り商店街
- ・日向市史談会
- ・MRT宮崎放送

### 外部協力団体 宮崎海上保安部

# 実施内容

## 〈調査〉

- 細島灯台の基礎データ（灯台内部も含む）
- 灯台周辺施設・周辺環境の調査
- 灯台が設置された経緯（歴史的・地理的背景等）
- 細島灯台および細島地区の海洋文化
- 細島灯台が果たしてきた役割

## 〈検証〉

### ① 専門ガイドの育成

- ・日向市歴史観光ボランティアガイド「平兵衛さんの会」への講習会
- ・観光協会、専門家、地元住民等を対象に、ミニガイドツアーの実施。

### ② 地元学生向け灯台塾

- ・地元学生を対象に、灯台の歴史・文化等を学ぶ研修会および地元協力団体等と学生との意見交換会を実施。

### ③ 灯台クルーズ

- ・日向市漁協協同組合と連携し、海から灯台を眺めながら、灯台の歴史・地理を知る「灯台クルーズ」の実現に向けた検討会、および地元住民、専門家等を交えた試験実施による検証を行う。

### ④ 灯台ナイトハイク

- ・灯台の本来の役割を学び・体験する「灯台ナイトハイク」の実現に向けた検討会、および地元住民、専門家等を交えた試験実施による検証を行う。

### ⑤ 灯台と日の出のコラボレーション 魅力度検証

- ・地元カメラマン、協力団体等を交え、細島灯台と日の出のコラボレーション写真を撮影。撮影した写真をもとに、地元住民を対象にアンケート調査を実施し、魅力度を検証する。